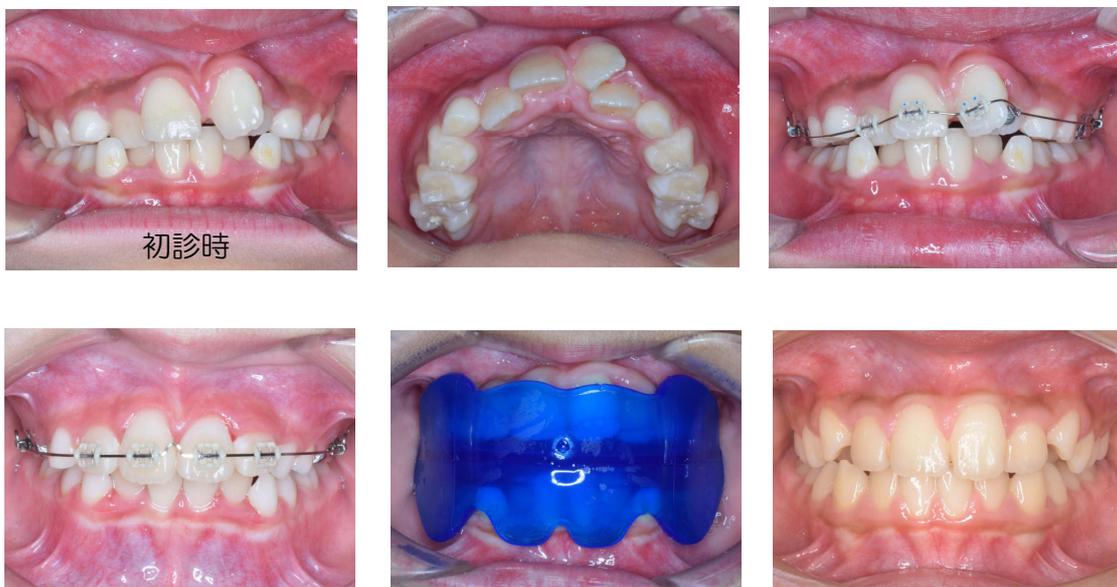


前歯がガタガタの場合（叢生 6・そうせい）

歯の大きさに比べて顎が小さい場合や、永久歯が生える方向に問題がある場合に起こります。基本的には八重歯の場合と同じですが、適切な時期に治療することにより不正咬合の程度がひどくならない場合もあります。1～2本の噛み合わせが逆になり顎が左右に動きづらくなる場合や、下顎をずらさないと噛めない場合は積極的に前歯だけがはえかわった時期に治療を開始します。前歯を配列した後に上下のかみ合わせを安定させるためにプレオルソを使います。程度がひどい場合には将来マルチブラケットシステムで歯並びを整える必要がある場合もあります。

実際の治療例



治療費概算

前歯がガタガタで治療に 30 ヶ月掛かった場合

初診、相談料 無料

診査診断料 11,000 円

施術基本料 220,000 円

処置料 4,500 円×16 回=72,000 円

2×4 の場合：1 ヶ月ごと通院、9 回

プレオルソの場合：3 ヶ月に 1 回程度通院、7 回 合計：303,000 円

※クレジットカードでのお支払いも可能です。

※将来、本格矯正が必要になった場合は診査診断料、施術基本料は本格矯正の料金より差し引き、差額となります。ただし処置料は変更となります。



TEL 095(857)8211

日本小児歯科学会認定 小児歯科専門医 行成 哲弘